



機関紙部員も交えて楽しく懇談が進みました

一緒に活動することを誇りに思っています。

水野 ありがとうございます。私たちが胸を張って文化の家で活動をしていますと言えるように、さらに研さんを積まなくてはいけませんね。

館長は音楽や絵画など何がお好きですか。

高嶋 私は楽器が弾けないので音楽が好きですね。文化の家のホールで聴いたオーケストラの生演奏がとても良かったですね。就任してから演劇なども観るようになりました。自分でチケットを買ってサクスのクリ

スマスコンサートにもいきました。

映画も好きで中学、高校の時はよく観ました。

水野 昔は映画鑑賞会っていうのがあって、一番覚えてるのが「ロミオとジュリエット」です。文化の家では映画鑑賞にも力を入れていて来館される人も増えているみたいです。

高嶋 やっぱ懐かしい昔の映画を多くやってほしいですね。

改修工事について

水野 そうですね。市民にも会館に親しんでもらいたいのですが、来年は改修工事に入るそうです。

高嶋 平成29年2月から改修工事に入り6月頃完了の予定です。

水野 会場案内などをしていて危険を感じるころや不便な所もあります。その辺の改善はどうですか。

高嶋 観客の安全面を考えた改修計画で、ホール内には手すりをつけることになっていきますので安全に階段を下りることができるようになります。また車椅子の方が他の方と同じように鑑賞される環境もきちんと確保できるように思います。

フレンズスタッフはいつもホールで活動をしていて利用者の情報をよく知っているの、その情報を交換

文化の家 大規模改修工事のお知らせ

文化の家は、開館してから今年で18年目を迎えました。施設が老朽化し舞台機構などに不具合が生じてきていることから、利用制限を伴う大規模な改修工事を予定しております。

文化の家ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

【工事期間】

平成29年2月1日～平成29年6月末（予定）

【利用制限】

工事期間中は、ホール及びアトリビングといった、すべての部屋が利用不可（予定）になります。

※ 詳細につきましては、文化の家ホームページをご覧ください。



してお互いに共通認識を持ち対応できるように、フレンズと職員の情報交換の場があるといいですね。

18年目のフレンズ

水野 フレンズスタッフの活動も18年目に入りましたが自然の流れの中で新陳代謝ができていて若い人も参加しています。現在フレンズ会員は約470人でスタッフは50人程です。

高嶋 新しい人にフレンズの活動に興味を持っていただき、役割があり、やりがいを感じてもらえれば若い人たちが育っていき、社会環境が成熟

していく気がします。

水野 みんなは認められるとより一層頑張るので館長からも声をかけて下さい。

高嶋 はい、これからもっと声をかけます。（笑）

水野 都市環境、自然環境、社会環境のバランスのとれたまちづくりを目指し、楽しいリビングタウンにしていきたいですね。もっと市民の生活レベルまで文化芸術を高めたいと思いますのでよろしくお願いします。

水野 これからもがんばって活動を続けたいと思います。今日は長時間ありがとうございました。